ぎゃらりー わ

NO.89　2020年1月号

●花の村内散歩
ハボタン

編集・発行　NPO法人グループわ（大槻隆文）　ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ　http://www.wa-net.jp
〒651-1106　神戸市北区しあわせの村1番16号 神戸市シルバーカレッジ内　TEL078-743-8101　FAX743-3830

混声合唱団コーロKSC 第12回 定期演奏会を開く

一年半ぶりの公演

木々染まり初めた秋晴れの11月4日(振休)、神戸文化ホールで混声合唱団コーロKSCの第12回定期演奏会が開催されました。開演の1時間前位いからお客様のご参集が始まり、開場の頃は、幾重にも行列が出来ているのが楽屋で出演準備をしている団員の目にモニター画像から入って来て、ゾクゾクとするものを感じました。定期演奏会は団員にとっては1年半練習を積み上げて来た集大成の場、正に「この日の為に」(64東京オリンピックの歌)の感があります。

前回と同様、今回も宗教曲から始まりました。ヴィヴァルディの「GLORIA」です。バロックの雰囲気たっぷりのオーケストラの音色が鳴る電子オルガンの伴奏です。30分の曲で、迫力を感じて頂いた方、ちょっと長いな、と思われた方様々だったでしょう。ラテン語の歌詞を憶えるのが大変でした。「皆様と歌いましょう」で肩を解して頂いた後は、コーロでは珍しい「女声合唱」のチャレンジもありました。そして混声合唱曲「ほほえみ」(鈴木憲夫作曲)～アンコール曲）「別府鶴見火山」で大きな拍手を頂き幕を閉じました。　（記：実行委員長　大寄孝雄　国際 22期 北区）

ボランティアの
輪をひろげよう

89号の内容

特集 区会紹介　兵庫区、北区、長田区の取組と課題　4～6面
コーロKSC定期演奏会を開く　表紙
水の科学博物館レポート　2面
フレイルチェック、ロハスひろば　3面
創エネ神戸受賞、新設グループ紹介　7面
グループわ　1～3月予定　8面
活動レポート　8～9面
カレッジだより　10面
わ だより　11面
トピックス　12面

神戸市水の科学博物館レポート

神戸市水の科学博物館（兵庫区楠谷町）は、神戸市水道事業の紹介と水をテーマとした解説を目的としています。博物館は1917年に建てられ東西50m、ドイツルネッサンス風の重厚かつ優美な外観で建築史上価値ある建物で周辺は桜の名所としても有名で花見客も多い場所です。グループわ は、4年間にわたり水の科学博物館の運営に参加してきました。しかし、運営方針の違いから令和2年3月末で指定管理者を外れ、警備業務のみを委託事業として実施することとなりました。

本事業は、平成28年4月から「神戸市水道サービス公社」「神鋼環境ソリューション」と共に共同事業体を組み、指定管理者として参加し、受付・案内、警備各2人と庶務1人スタッフとして携わり、4年間で計70人が参加してきました。

今年度の入場者数は4万人弱（令和元年12月現在）の年間目標（5.5万人）には届きませんが、目標達成のため、グループわ が主体で、毎年1回10月に「オータム　フェスティバル」を開催し集客に努めています。　今年は、10月13日に開催。むかし遊び、木工、ケナフ、手話ソング、食文20期有志の出店協力を得て、534人の参加者が有りました。

主な来館者は、神戸市立小の4年生。「水」について学ぶ社会学習の場として、年間約140校、12,000人以上が来館。その他、国内外の水道事業関係者、幼稚園、保育所、近隣住民や観光客など幅広い層に親しまれています。

受付・案内、庶務のスタッフの皆様に、ご支援とご協力を頂き、期間満了まで勤められました。また、博物館の運営という初めての業務を経験したことや、博物館の関係者や多くのスタッフと知り合い、楽しく担当させて頂きありがとうございました。この4年間本当にお疲れ様でした。感謝も申し上げます。

記　理事・増井良夫（生環 21期 須磨区）

警備スタッフを募集中です。
ご希望の方は、グループわ 本部
（743-8101）増井までご連絡ください。

4年間務められたスタッフの思い出

宮田幸長（本部） 美工17期 東灘区

「これどうするのですか？」「どうするのでしょうね?私も初めて・・」の会話の連発でした。”わ”にとっても、もちろん私宮田も初めて経験することばかりで、戸惑いの毎日で

した。でも、この年になって、チャレンジできる機会を頂けたことは本当にありがたく感謝の念でいっぱいです。1年しか係わることができず申し訳なく思ってます。

清水英暢（警備） 美工12期 兵庫区

引継ぎが十分でなく4月1日の当番で不安な気持ちでスタートしたのを覚えています。書類のミスなどはありましたが、子どものけがなど大きな問題がなかったことはほっとしています。大きな声で「ありがとう」と言われるうれしさも感じています。50人以上のスタッフと知り合い、執務意識は高く大いに刺激を受けた。また旅行に一緒に行く方もできるほど多くの方と親しくなったことは財産です。

米田八千代（庶務） 音文20期 北区

庶務の仕事は、団体見学受付の他イベント申込の受付入館者数やアンケートのPC入力、入館料・販売品売上金の確認、浄水場ボランティアや下見校の対応等多岐にわたっています。執務日は帰宅後も「何か忘れているのでは？」「何か失敗をしているのでは？」と不安な気持ちも有りましたが、この４年間グループわ の仲間や事務所の皆さんと一緒に楽しく「再び学んで、他のために」を実践する事が出来、感謝しています。ありがとうございました。

難波美智子（受付） 生環20期 中央区

シルバーカレッジの卒業が間近になった時、神戸市水の科学博物館で受付・案内スタッフを募集していることを知りました。家から近いということもあり早速申し込み、受け付け案内業務に採用されました。環境は抜群、後ろに山、前には海（今は高いマンションが建ちあまり見えませんが）が見え「神戸」という感じです。月2，3回の業務は、間隔が開くことで忘れてしまうことも多く随分迷惑をかけたと思います。でも、新しい方々とも知り合え良い経験になりまし

令和元年7月19日（金）　RT会議後の親睦会
（水道局の北野荘にて）

フレイルの気付きとフレイルサポーター活動

最近「フレイル」という言葉を耳にしませんか。年をとって心身の活力が低下した状態を「フレイル」といい「虚弱」を意味します。多くの人が健康な状態からフレイルの段階を経て、要介護状態に陥ると考えられています。では、フレイルの状態をどう気付けばいいのでしょう。まず自分の健康状態や日々の生活を
１.運動　２.栄養　３.社会参加 からの3点から振り返ってみましょう!!

フレイルの兆候を早期に発見し日常生活を見直すなどの対処をすれば健康な状態に戻すことができます。更に、私達サポーターが活動している神戸市が開催する「フレイルサポーターによるフレイルチェック会」に参加し５種類の測定と11項目の質問チェックを行います。

チェックの結果では専門職へのアドバイスを案内したり、参加者のお話を聞きながらパンフレット等で日常生活の中でできることを一緒に考えたりしています。フレイルサポーターとして、このような活動を一つの社会参加として多くの仲間と楽しく活動しています。活動についての詳細はグループわ にお問い合わせください。

（編集：神戸市フレイルサポーターリーダー・
北条佳代子　国際20期 淡路）

こうべロハスひろば

こうべロハスひろばは年3回(3.6.11月)、しあわせの村の緑道で開催され、毎回200を超える出店があります。天候に恵まれた11月16,17日は、グループわから、「Weloveもったいない」「木工グループ」「ケナフの会」が参加されました。次回は3月14,15日に開催されます。

Weloveもったいないでは、直接、古着と古本を持参された方は5～6人程度でしたが、ロハス参加店主への「閉店時、不用な古着と古本を無料で引き取ります」チラシが功を奏し、最終的に、段ボール9箱の古本と60袋（～3kg）の古着が集まりました。１日で１か月分を超える量を回収でき、大変励みになりました。次回も積極的に参加したいと思います。

ケナフの会の出店風景

ケナフの会では、ケナフ炭・竹炭・竹酢液等に加え、障害のある方々が主人公の「いかり共同作業所」の活動への理解と協力をお願いするため、作業所の手作り製品も販売しました。炭類を日頃から使われている方々が早くから来られて、開店40分で炭類全品が売切となる大盛況でした。炭類愛用者が拡がっていることを実感しました。

木工グループでは、木の持つ「ぬくもり」や「やさしさ」に触れてもらうため、手作りの小物、玩具、生活用品等を出品しました。多くの人達が立ち寄って、趣味に合った作品を探したり、便利な生活用品を手に入れたり、特に、子供たちは作品に直に触れて木の感触を楽しんでいました。手作り作品を多くの人々に喜んで頂き、充実した一日でした。

（編集：事業担当理事・安部 文隆 健福21期 北区）

木工グループの出店風景

区会紹介

各区会「多彩な交流活動」の拡大特集は、今回は兵庫、北、長田の3区会です。

以下、区会代表の皆さんからのコメントです。

（広報・道満出人）

兵庫区会

区会長　小椋　宗二（食文21期）

人と人とのつながりを大切に

＜区会の現状＞

会員63名（2019年5月）

定例会 毎月第4金曜日に開催

＜活動状況＞

（1）今年度(2019年)の親睦会の開催

・① 4月 花見の集い （水の科学博物館）

・② 6月 花菖蒲 観賞会 （須磨離宮公園）

・③ 10月 灘区酒蔵巡り(ガイド付き)

・④ 1月 新年会を予定しております

（2）主なボランティア活動

①会下山小学校新1年生下校時付き添い

②カレッジ現役生と共に健康麻雀の手伝い

③しあわせの村のプールで障害児見守り

④夢野地域の施設でコーラス練習の催し

⑤老人施設 障害者施設にて折り紙教室

子ども食堂

⑥子供食堂支援 （第1、第3金曜日に開設）

名称：なかみち・こみち（場所:中道福祉センター）

ひゅうまんの心グループ(代表:島村千恵子 健福21期)

主体で、食文22期の応援を受け開設中。

⑦社会福祉協議会に協力

子ども食堂

＜課題と対策＞

2019年11月新兵庫区会として発会してから2年、私のモットー「人と人のつながりを大切に」を心がけ、まわりの方たちに色々と助けていただきながら、がんばっています。

最近、社協や「あんしんすこやかセンター」との意見交換を通じ、新しいボランティア活動が増えました。また現役生の地域交流会「兵庫北」「 えびす会」の懇親会等に参加し交流を深め、一緒に活動もしています。カレッジ卒業後は区会活動にもかかわりを持っていただくことを期待しています。

月例会は10月に新築された区役所会議室で開催。幹事はもちろん、宮城智子(音文2期）さん、前区会長の大掛敏夫(生環7期）さんらも毎月出席され、活発な意見交換をしています。その後ランチタイムもご一緒し、笑い声が飛び交う中で、いい提案も飛び出す貴重な時間を過ごしています。

また親睦会を年4回実施。新しく参加された方から「普段、動きが鈍くなっていたので、楽しい時間をありがとう」との言葉に、「活動をまめにやっていてよかった。」と思いました。10月の「灘の酒蔵めぐり」では、竈で炊いた美味しいごはんと東灘ボランティアガイドの方に丁寧な説明を受け大満足でした。

灘区酒蔵巡り

現在、新しい方に 声かけを心がけています。会員は、一挙には増えなくとも、あせらずまめにやることが大切と思っています。年齢を重ねても元気な方は、活動的な方が多いので、区会メンバーの方が若々しくいる為にも、親睦会や一緒に楽しむボランティアへの参加声かけが大切と思っています。他区会やクラブの方との意見交換や相互交流なども必要です。　まだまだ歩みだしたばかりですが、地域の方や区会メンバーの楽しみ喜びの一助になればと思い精進していきますので、みなさまの参加、応援よろしくお願いいたします。

北区会

区会長　芦田　義和（生環14期）

“人との絆”を拡げよう

＜区会の現状＞

北区会は、432名の会員に支えられ、各地域においてグループや個人で日々種々な活動を繰り広げています。忍び寄る年波や足腰の衰えにも負けずに懸命に奮闘されているのを見たり聞いたり、いつも頭の下がる思いでいます。

＜主な活動＞

（1）運営・広報活動

①北区会を4ブロックに分けて、各ブロックから選出した16名の運営委員で毎月1回
運営委員会を行い、本部からの情報を伝えると共に区会活動の情報をメール会員に報告しています。

②「北区会ニュース」を年4回、ボランティア活動やイベント情報を、ぎゃらりーわ に同封して全会員に発行しています。

（2）親睦・絆づくり活動

①新入会員歓迎会：新入会員を4月に迎え、運営委員と共に歓迎会を行っています。

②自由な趣味づくりの会：昨年、趣味を通して会員の親睦を図ろうと4つの趣味の会を開設しました。「折り紙の会」、「書道の会」、「絵手紙・はがき絵の会」、「写真の会」で、月に1回KSCで開催しています。

「折り紙の会」

③グラウンドゴルフ大会：年1回、春にしあわせの村競技場で行っています。

④バス旅行：毎年秋に観光バスで県内外の名所や旧跡を巡っています。

⑤ハイキング：毎年春と秋に郷土の歴史や文化財を巡り、北区の魅力を再発見しています。

⑥自然観察会：“かがやきの森”で里山の遊歩道を散策し、自然観察会を行っています。

（3）ボランティア活動

①小・中学校学習支援：小学校16校と中学校1校に特別支援や教科支援などを行っています。

②小学校通学路見守り：北五小学校通学路で児童や園児の見守り活動を毎日行っています。

③社会福祉法人 神港園：入浴後のヘアードライヤーによる整髪や食事の手伝いを週2回行っています。

④真星病院・まほしの里：へ音グループにより病院や介護施設で入院患者や介護職員と一緒に大きな声で歌をうたい、マジックショーなどのレクリエーション活動を月1回行っています。

⑤こうベオープン車椅子テニス大会：毎年、4月に三木ビーンズドームで行われる国際車椅子テニス大会を国際部会と共同で選手の世話をしています。

現在行っている区会活動やボランティア活動は、今後とも引き続き継続していきたく思います。しかし、更に強化したいことは、区会活動を通じて人との絆を深めていく事です。

これから一段と高齢化が進む中で、自分の趣味を新たに見つけて気持ちを同じくする仲間と一緒に活動し楽しむことは非常に大切なことだと思います。昨年、北区会で立ち上げました「自由な趣味づくりの会」4講座は、まさに人との親睦を拡げるのに絶好の機会だと思います。会に入り人との親交を深める事は、社会参加であり、フレイル防止（老化防止）に大いに役立つことでしょう。イベントや趣味を通して仲間を増やし、人との絆を大きく拡げていく事が、今後の活動の柱だと思っています。

＜課題と対策＞

毎日、ボランティア活動に励んでいる人や区会活動の中核になっている人は、後期高齢者が多くて、将来的に安定した活動を進めていくには、後継者の養成やスムーズな引継ぎが不可欠であり、今後の課題だと思います。この傾向はどこの区会も共通した課題だと思っていますので、皆で知恵を出し合って解決していきたいものです。

「親睦バス旅行」2019年11月

長田区会

区会長 福井芳秋（美工21期）

楽しく・和気あいあいと

＜区会の現状＞

（1）会員数

62名（2019/09/30現在）

（2）主なボランティア活動

＊二つのボランティア活動を紹介します

施設・場所	内容	日程
池田地域福祉センター	パソコン教室	毎月　第1・3土曜日
特養ホーム故郷の家	ふれあい喫茶	毎月　第3日曜日
神戸市立西市民病院	花壇の花植え･手入れ	毎月　第3木曜日
神戸市立だいち小学校	学習支援	毎週　火・金曜日
滝谷ホーム	夜間の見守り	RTで　2回/月

①特別養護老人ホーム・故郷の家「ふれあい喫茶」

“サランの会”では、毎月第3日曜日の午後、故郷の家のホールは「ふれあい喫茶」に変身させます。メニューは香り高い珈琲やフルーツたっぷりの本格ジュース、紅茶、ゆず茶、そしてメンバーが選りすぐった美味しいケーキ。花の飾られたテーブルで、施設を利用の方やご家族のお喋りが弾みます。この「ふれあい喫茶」を運営しているのが“サランの会”の皆さんです。サランは韓国語で「愛」。　KSC卒業生が中心になって2004年に発足したボランティア活動で、現在のメンバーは28名。KSC卒業生や地域の方々、メンバーからの応援要請で長田区外から毎月駆けつけ大活躍の若い奥様も加わり一緒に活動しています。“サランの会”の目的は「美味しい飲み物とケーキを提供し、高齢者と楽しく語らう事」です。

②神戸市立西市民病院・花壇と庭園の花植え＆手入れ。当初はKSCの4期生1名が活動をされていましたが高齢で活動中止になりました。その後、放置状態が続く中、2014年、病院側よりグループわ 本部に要請が有り当時の環境部会長が対応し、ボランティア協力者募集の公示を病院側に要請した結果、近隣住民からの反応は全く無し。区会長・3人の会員に環境部会長・理事長他2名が応援に加わり活動がスタートしました。

現在は毎月第3木曜日の午前中、正面玄関＆夜間・救急出入り口の花壇と6階部分の屋上庭園の花植え替え（3回/年）と草抜き等の手入を8名の長田区会員と病院職員3～5名が加わって一緒に作業をします。夏場は汗ビッショリになりながらのボランティア活動ですが外来患者さん、ご家族の方、入院患者さんのお礼の言葉を掛けて頂いた時は暑さも忘れ励みになります。特に花植え替えの日は人手も要ります。会員皆様の参加協力お待ちしております。

（3）区会総会　役員会

区会総会は、毎年5月に開催し、併せて新入会員歓迎昼食会で親睦を図り、終了後は「野鳥と自然観察会」を行います。長田区会員のガイドでバードウォッチング＆植物観察を村内散策しながら楽しみます。今年の参加者は15名でした。役員は、11名構成で年間10回程度の役員会を開催し出席率も高く、イベント等の計画＆打ち合わせをしています。役員間での報告・連絡・相談「ほうれんそう」は欠かさず連携プレーに心掛けています。区役所内に無料利用のボランティアルーム（椅子12脚）が10月より開設され、更に印刷機の使用料が無料です。会場費削減に繋がり、今後の役員会等の会合は是非共利用したいと思います。

（4）イベント企画

楽しくて、和気あいあいの雰囲気で、気軽に参加できるイベント企画を役員会で協議し、また本年度よりKSC地域交流の学生さんも勧誘し、より一層の若返りと活性化を図ってまいります。

＜課題と対策＞

僅か62名の会員数。22期以降の入会者が激減しており次世代へのバトンタッチに暗雲が立ち込めている現状です。入学当初から学生にグループわ の目的、活動内容、特に区会活動に付いて共通授業で分かり易く説明し、また地域交流会の少人数授業にも出向いて区会の運営内容、必要性、魅力？等を円卓会議方式で説明して興味を持って頂く様な行動が必要と思います。今後、本部の対応策に期待しています。

「創エネ神戸」神戸市環境奨励賞を受賞

代表 山田 通裕（生環 18期 北区）

1. 概要

神戸市役所１号館 14 階大会議室にて、令和元年度の神戸市環境奨励賞・功労賞の表彰式が行われました。グループわ 創エネ神戸は、神戸市シルバーカレッジより推薦を頂き、神戸市環境奨励賞を受賞しました。

2. 受賞内容

創エネ神戸は、地球温暖化防止のため、市民共同発電所となる「カレッジ発電所」の推進、再生可能エネルギーの調査普及活動、子どもへの環境教育活動を行っており、環境保全に多大な貢献をしてます。

①市民共同発電所のモデルとなる「あさひ・カレッジ発電所」設置支援 ---予想値の109%で発電しています。

②再生可能エネルギーの調査・普及活動

・しあわせの村 再エネパーク構想研究会に参画

・関西スマートエネルギーWeek 2019 展示会 調査

③子どもへの環境教育活動。

・独自の紙芝居を使った地球温暖化防止の教育

・ソーラーカー作り教室

・ソーラークッキング教室

・ソーラー風車作り教室

・風力発電機作り教室

再生可能エネルギーによる市民共同発電や子どもへの環境教育活動に関心がある方、 **一緒に活動をしていただける方を募集しています。**

新設グループの活動紹介

プログラミング支援

代表　向井　庸裕(国際 22期 西区)

1. 主旨

2020年から小学校でプログラミング教育が必須になります。これからはプログラミングスキルが必要です。STEAM教育（科学、技術、数学、工学、芸術）が必要だと言われています。しかし、小学校でプログラミングを教えられる先生は少ない。このギャップを埋めるために、小学生にプログラミングを教えるグループを作りました。

2. 活動概要

2019年4月から7月まで月2回、グループメンバーで勉強会を行い、8月に6回、11月に1回、小学生向けの「プログラム体験講座」を実施しました。

3. 今後の計画

2020年4月から「放課後児童クラブ（学童保育）」の活動メニューに「プログラム体験講座」を含められないか、神戸市社会福祉協議会と相談しています。

まず2ヶ所で定期的に開催して子どもの反応をみる。評判が良ければ場所と回数を増やす、という計画です。「放課後児童クラブ」は神戸市内で100ヶ所以上あります。いまの体制では講師が全く足りません。そのため「プログラム体験講座」のサブ講師を養成します。

サブ講師の役割はメイン講師が前で説明した内容を、子どもが理解できているか、机の周りを回って生徒をサポートする仕事です。参加者が15名の講習会でサブ講師は4～5名付きます。サブ講師になるための勉強会を月1～2回開催します。最初はScratchです。

サブ講師に興味のある方は連絡ください。

【連絡先】
代表　向井　庸裕　e-mail: mukai@bbcont.jp

活動レポート

◎しあわせの村で秋のお茶席（KSC茶道部同好会）

代表 清水裕太郎（食文21期 北区）

しあわせの村のもみじ狩りに来られたお客様に、一服のお茶と和菓子でおもてなしをし、日本の伝統文化である茶の湯に親しんでもらおうと、日本庭園内の茶室で「秋のお茶席」を催しました。

朝の内はお客様が少なくやきもきしましたが、暖かい天候に恵まれ、また大規模なフリーマーケットが併催されており、昼食後は沢山のお客様に来ていただきました。

ボランティアとして参加した会員13名は担当する持ち場（チラシ配り、受付、水屋、点てだし、接客）で頑張り、最終的に107人のお客様をお迎えすることができました。お客様は赤く染まったもみじを眺めながら、抹茶と美味しい和菓子でゆったりとした時間を過ごされていました。園内の雰囲気を盛り上げる手助けができたと思います。

グループわ関連 1月～3月スケジュール

”わ”んだーランド 1／19(日) こべっこらんど

こうべロハス広場 3／14(土),15(日) しあわせの村

こうべユニバーサルデザインフェアー

3/15(日) しあわせの村

パソコン何でもお好み塾 ふたば学舎

1/10～3/27 毎週金曜日

施設訪問等のイベント（本部事業担当経由）

塩屋柏台パールクラブ…1/5(金) うらしまたろう、須磨トレモロクラブ

ぽー愛…1/10(金)書道, 1/17(金)楽遊クラブ銀雅,

1/23(木)太極拳ゆったり体操, 2/5(水)太極拳ゆったり体操,

2/6(木)フルートクラブジークレフ, 2/7(金)書道,

2/14(金)マジッククラブ, 2/27(木)太極拳ゆったり体操

透鹿園…1/19(日)須磨トレモロクラブ,

2/16(日)うらしまたろう, 3/15(日)ひゅうまんの心

◎広陵小学校環境体験学習 支援（里山和楽会）

代表 道満 俊徳（生環13期 北区）

この環境体験学習支援の契機は、平成21年4月地元広陵小学校の校長先生から・・・依頼がありました。その年に文科省から小学三年生の環境体験学習を授業でする事になったとお話しがありました。先生が「幸いな事に〔里山和楽会〕が地元の〔かかがやきの森〕を昔の生活圏・里山林整備再生研鑽をされている。是非、その経験で今回環境体験学習を支援してほしい！」と要望されました。

全員で検討後、会としても良き学習になるので是非お引き受する事にしました。この学習支援は、今年で11年目になりました。そして最初の体験学習した生徒は現在大学3年生になりました。今後も会員の体力と意欲が続く限り継続する所存です。

◎特別養護老人ホーム 透鹿園を訪問（フルートクラブ・ジークレフ）

岸野清美 （健福21期 須磨区）

ホームに素敵なフルートの調べが流れました。

10月20日（日）の午後 ジークレフがボランティアに行きました。遠いところですが、皆様に喜んでもらえるよう7名でやってきました創部3年目の若いクラブです。

今日は7名での演奏です。 施設全体を包むような優しい調べに皆さまはうっとり、殆どが車椅子の方です。ベット型の車椅子で介護士さんに連れて来ていただき、動かない指を懸命に動かし、歌詞カードを見ようとする姿に感動しました。

本ページ編集広報・才上眞行

【中央区会】

◎しあわせの村でグランウンドゴルフ大会

代表　島ノ江繁吉（生環18期）

11月14日（木）しあわせの村すずらんゴルフ場クローバーコースで第16回中央区会グラウンドゴルフ大会を開催しました。毎年爽やかな時期に会員の健康と親睦・交流を願い開催しており、今年は6月に続き2回目の開催です。

今回は若干7名の参加でしたが、前夜の雨も上がり絶好の秋日和の中で大会を楽しみました。午前中に先ずはパターゴルフで肩慣らし。昼食後は順位を競うグラウンドゴルフで、参加者中最高齢の五味さん（福祉７期）が見事に優勝されました。また、ホールインワンも2名が達成され、最近にない充実した大会となりました。

さあ！来春は今回参加できなかった人も是非参加されて、この大会を盛り上げてください。

（写真はホールインワンされた2名）

【西区会】

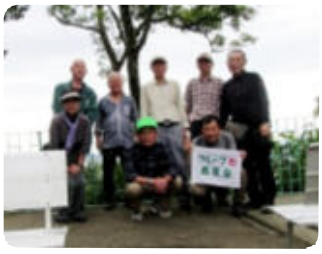
◎雄岡山、雌岡山へ秋のウォーキング

代表　吉田　謙（健福20期）

秋のウオーキングを、西区のシンボルの雄岡山（おっこさん）雌岡山（めっこさん）　に登りました。

（ちなみに雌岡山は海抜249mで西区最高峰）

当日は朝から雨模様でしたが、天候がよくなってくるという予報を信じて歩きました。 神戸電鉄緑が丘駅集合、ウオーミングアップの後雄岡山へ、登山道入り口には色づいた 柿が歓迎してくれていました。 登る事20分あっという間に雄岡山山頂です。遠くに西神ニュータウンを望み少し休憩、 次の雌岡山までは自動車道をしばらく歩き、登山道入り口を過ぎるとすぐに梅園が、 季節ではありませんがその規模の大きさにびっくり。春にはぜひ来て見たいものです。 登る事30分雌岡山山頂に、神出神社に詣で、しばし眼下の景色を堪能して、 昼食場所の「かんでかんで」へ。 雨を避けてウオーキングを中止した他のメンバーと合流し、「かんでかんで」の 地産地消を掲げるヘルシー料理を堪能しました。



【須磨区会】

◎秋晴れのウォークラリー大会

代表・細野恵久（福祉3期）

例年10月の第4日曜日と決めているウォークラリー大会。第7回を秋晴れの奥須磨公園で開催、思い思いのニックネームの6チームが参加しました。

1位は94点の根木義一さん家族4人の「じいじ」、2位には石中康彦さんら活動仲間4人の「なかみちこみち」、また招待チームの北区会長 芦田義和さんら「4人の道」も4位に入りました。満点はタイム60、設問40の合計100点）区会長から賞品と参加賞が全チームに渡され、参加者とスタッフが揃って写真に納まり12時に解散しました。

アンケートには全チームから《楽しかった》と回答を得ました［撮影：スタッフ川畑哲二氏、前列左端：筆者］

【垂水区会】

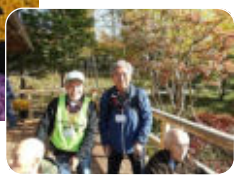
◎ 名谷すみれ園の介護ボランティア

代表　戸島峰光（国際22期）

名谷すみれ苑は名谷病院と名谷デイケアセンターとで構成されている高齢者介護施設で、バス停で言えば、神和台口の近くにあります。

この活動は毎年春と秋の2回、垂水区ボランティアセンターから参加依頼が来ます。今回は７日間で各3名の募集でしたが、当会としては6日間10名が参加しました。

すみれ苑からワゴン車に乗ってしあわせの村の日本庭園に向かいました。介護者は5名の高齢者でその内言葉達者なおばあちゃんが2名おられ、車椅子を楽しく押せました。当日13期の小澤さんと一緒でした。初対面でしたが、同窓生のせいか話が弾み楽しい一日になりました。



本ページ編集広報・才上眞行

カレッジだより

今年もＫＳＣ新入生を迎えるシーズンになりました。今年の入学案内は、すでにカレッジや区役所等で配布されています。友人やお知り合いの皆さまに、ぜひご紹介をお願いします。説明会も開かれます。

・入学願書提出

1/20(月)-1/31(金)持参、10時～16時　郵送(1/31必着)、またはホームページからの出願。

・学校説明会（説明・見学会）

1/20(月)-23(木)

①10：30から12：00

②13：00から14：30

＊事前申込み不要です。　(KSC事務局)

入学資格

神戸市内に住所を有する57歳以上の方（昭和36年4月1日以前に生まれた方）で通学可能な方
学歴、経歴は問いません。

※かって在籍したことのある方も出願可能！

【お問い合わせは】

神戸市シルバーカレッジ事務局

☎ 078-743-8100

オープンキャンパスの風景

【24期グループ学習発表会】

2019年度のグループ学習発表会は、11月27日（水）の食文化専攻をスタートに、3月3日の美術・工芸専攻まで、約3ケ月間にわたって行われます。

☆各コースの発表会日程は次の通りです。

●健康福祉コース・・・・・12月12日（木）

●国際交流・協力コース・・12月9日（月）

●生活環境コース・・・・・ 1月24日（金）

●総合芸術コース

・美術工芸専攻・・・・・ 3月3日（火）

・音楽文化専攻・・・・・ 2月26日（水）

・園芸専攻・・・・・・・ 2月 7日（金）

・食文化専攻・・・・・・11月27日（水）

わ　だより

◎楽遊クラブ銀雅

「須磨区社会福祉協議会」理事長感謝状受章

代表　伊藤　裕（国際17期　北区）

私達「楽遊クラブ銀雅」は、現在会員数34名、月4回の練習で、銭太鼓の技の向上・会員相互の交流を図るとともに、高齢者施設・地域の食事会等でのボランティア活動や、神戸まつり等のイベントに年70回程度参加しています。

ボランティア活動を行うにあたっては、神戸市内各区のボランティアセンターに登録し、ボランティアの紹介を頂くと共に、グループわ・知人等からの紹介によっても活動しています。

この度、「須磨区社会福祉協議会」より理事長感謝状を受章し、10月３１日（木）午後、須磨区民センターでの出演ボランティアまつり＜こすもすステージ＞の贈呈式で、感謝状を受けてきました。ボランティアセンターに登録し、銭太鼓演技による出演ボランティアに尽力していることが評価されたものです。

◎ 副理事長、決まる

グループわ 本部の森本副理事長のご逝去により、副理事長が空席でしたが、12月の理事会にて、南　謙二 氏（事業担当 健福22期 西区）が、就任しました。

◎ 令和2年1月より

パソコンの貸し出しを実施します

・貸出しはグループわ の「会員に限ります。

・ご利用は、毎週火・金にグループわ 本部備付けの貸出台帳に記入の上借用してください。

・貸出期間は最大1週間です。

・その他詳細は、ホームページ、「貸出パソコン使用届」の注意事項を参照

◎＜わ＞の会員数　(2019/12/ 3現在)

1,452名　（うち23期生 120名）

入会募集中 !!

◎水の科学博物館　入場者数（2019.4月～11月）

39,389人（年間目標55,000人）

入場者数増にご協力お願いします !!

本ページ編集広報・才上眞行

2019年度 野鳥観察会を開催

安部文隆（健福21期　北区）

晴天のもと、10月27日、しあわせの村内の野鳥観察会を開催した。 参加者 16名、40代以上の方々で、全員が双眼鏡持参だった。

開始時間を昨年より 1時間早めたため、観察できた鳥の数が増え、出会った野鳥として、声だけ4種、姿20種だった。アオサギ、コゲラ、モズ、シジュウ カラ、ヤマガラ、メジロ、ヒヨドリ、イソヒヨドリ、キビタキ、ハクセキレイなど、特に、堂坊池にはオシドリが飛来しており、今回の目玉種であった。

最後に、野鳥クイズと鳥合わせを行い、記念写真を撮って、お開きとした。 参加者からは、また参加したい、会に加わりたいなどのコメントをいただいた。

KSC男声合唱団 ～ 創立２０周年記念 第７回定期演奏会のご案内

久田好洋　（音文25期　東灘区）

KSC男声合唱団は2月に創立20周年を迎えます。
また、阪神淡路大震災から25年が経過したことも踏まえ「新たな一歩」というテーマで、7回目となる定期演奏会を開催いたします。神戸大学名誉教授で兵庫県および関西合唱連盟理事長の斉田好男先生、そして元神戸市混声合唱団コンサートマスターの石原祐介先生に指揮をお願いしています。ピアノ伴奏は阪田みゆき先生です。
ご期待下さい。

・開催日：2020年3月28日（土）（開演14:00、開場13:15）
・場所：神戸文化ホール大ホール
・演奏曲：男声合唱組曲「雪と花火」「おじさんの子守唄」、「宮崎駿アニメ映画音楽集」「関白宣言」

入場整理券（無料）をご希望の方は、往復ハガキに、住所・氏名・希望枚数（2枚まで）をご記入の上、2月28日までにお申込み下さい。
〒658-0051　神戸市東灘区住吉本町2-10-29-104
久田 好洋 宛

2018年こうべ長寿祭 全国シルバー合唱コンクールで銀賞受賞！

甲山森林浴ハイキングを開催

才上眞行（生環21期　北区）

朝の天候が心配されましたが、グループわ 主催、森の仲間共催で森林浴ハイキングが、11月28日（木）開催され、17名が参加、秋のハイキングを楽しみました。

阪急神戸三宮駅に集合、仁川駅西口から、仁川の右岸を上流に向けて歩き始めました。

広場で軽い体操をした後、阪神淡路大震災で、地滑り災害がおきた地すべり資料館前を通り、森林公園展望台に到着です。180度見渡せ、そこからの眺めが本当に素敵です。

甲山登山口は、甲山自然の家の傍にあり、頂上に向けて登りました。少し急で道があれている箇所もありましたが、頂上に到着。山頂は広場になっており、周囲木々に囲まれ展望はありません。ここで昼食をとり 帰りは、神呪寺(かんのうじ)(甲山大師) で休憩、阪急甲陽園駅で解散しました。約4時間のコースで、途中苦しい登りもありましたが、全員元気で、十分に森林浴を楽しみました。

台風１５号・１９号災害支援募金お願い

皆さまご周知の通り、令和元年9月、10月に上陸した台風は記録的な暴風および大雨をもたらし東日本広域的に大きな被害が発生しました。

つきましては、グループわ として何かできることはと考え、広く会員の皆さまから支援金を募り、被災された方々に対する支援を行いたいと考えております。会員の皆さまからの温かいご支援をお願い致します。

ぎゃらりーわ1月号に「ゆうちょ銀行払込取扱票」を同封しましたので、ご利用ください

編集後記

突然のことですが、広報八木さんが長期休暇となり、今号は広報2名での編集となりました。
不慣れな点もまだまだありますが、皆様の活動の周知に努めました。　（才上）

昨年は、地球環境環の変化に伴う、風水害など過去に経験のない災害のニュースが、多かったと思います。今年は、令和の新時代ですので、楽しい話題を沢山お送りできたらと思っています。　（道満）

本ページ編集広報・才上眞行

photo ニュース

マジックの祭典　11月10日

マジッククラブＯＢ、現役主催で、しあわせの村、たんぽぽの家にて、24プログラム、33名が 熱演しました。

銭太鼓交流会　11月9日

楽遊クラブ銀雅、KSC楽友グループ他外部からの参加者を含め 8グループ約100名が出演しました

神戸ぴかぴか隊の支援活動

神戸マラソン支援　11月17日

12/6～12/15の
10日間で。
延べ 150名が
支援しました

神戸ルミナリエ支援

混声合唱団コーロＫＳＣ　定期演奏会　11月4日

野鳥観察会　10月27日

“新ホームページ”テスト運用開始!!

GoogleやYahoo!の検索画面で「グループわ」と入力　➡　グループわの見出しをクリック➡　上のＨＰが開きます！

スマホ、タブレットはQRコードから

- ホームページのTopページの「リンクボタン」の位置を、変更しました。
- リニュアルした新ページの、テスト運用開始しました。

テスト 新HP　を クリックしてご覧ください。